

アセアン成長国株ファンド

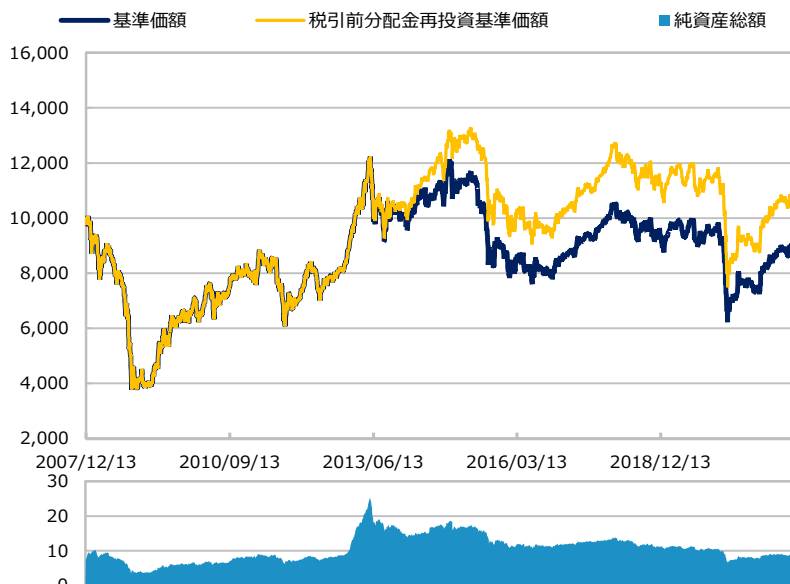
【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2021年06月30日

ファンド設定日：2007年12月14日

日経新聞掲載名：アセアン

基準価額・純資産総額の推移（円・億円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	8,782	-111
純資産総額（百万円）	866	-13

- 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率（税引前分配金再投資）（％）

	基準日	ファンド
1 カ月	2021/05/31	-1.2
3 カ月	2021/03/31	-2.3
6 カ月	2020/12/30	6.1
1 年	2020/06/30	15.9
3 年	2018/06/29	-4.6
設定来	2007/12/14	5.8

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第23期	2019/06/13	0
第24期	2019/12/13	0
第25期	2020/06/15	0
第26期	2020/12/14	0
第27期	2021/06/14	0
設定来累計		2,000

- ※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率（％）

	当月末	前月比
株式	93.2	+0.1
ベトナム株連動債券	0.0	0.0
先物等	0.0	0.0
現金等	6.7	-0.1
合計	100.0	0.0

- ※ ベトナム株式への投資は、現物株式およびベトナム株連動債券を通じて行っています。

運用概況

当月末の基準価額は、8,782円（前月比-111円）となりました。

また、税引前分配金を再投資した場合の月間騰落率は、-1.2%となりました。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。
 ※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



アセアン成長国株ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2021年06月30日

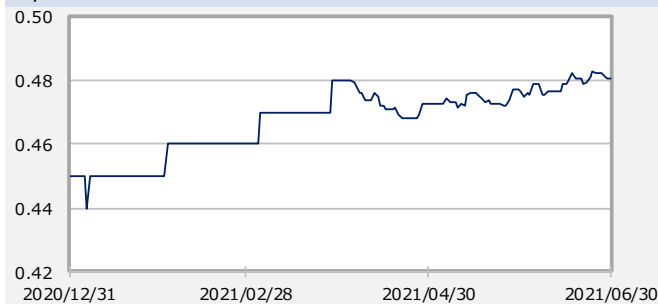
市場動向

ベトナムV Nインデックス



当月末：1,408.6 前月末：1,328.1 騰落率：6.1%

円/ベトナムドン (円)



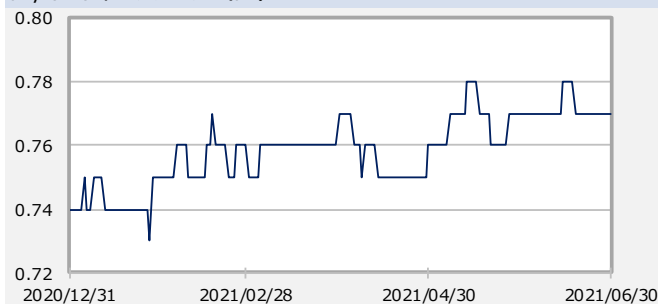
当月末：0.48 前月末：0.48 騰落率：0.82%

ジャカルタ総合インデックス



当月末：5,985.5 前月末：5,947.5 騰落率：0.6%

円/インドネシアルピア (円)



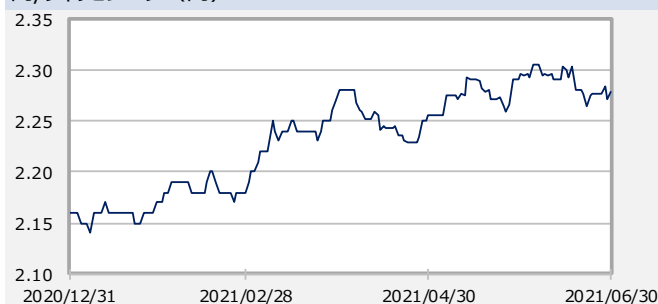
当月末：0.77 前月末：0.77 騰落率：0.00%

フィリピン総合インデックス



当月末：6,901.9 前月末：6,628.5 騰落率：4.1%

円/フィリピンペソ (円)



当月末：2.28 前月末：2.30 騰落率：-0.75%

※ DataStream等のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成。インデックス等は注記がある場合を除き、原則として現地通貨ベースで表示しています。
 ※ 為替レートは一般社団法人 投資信託協会が発表する仲値 (TTM) です。ベトナムドン、インドネシアルピアは100通貨単位あたりの数値を表示しています。
 ※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



アセアン成長国株ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2021年06月30日

市場動向

シンガポールSTインデックス



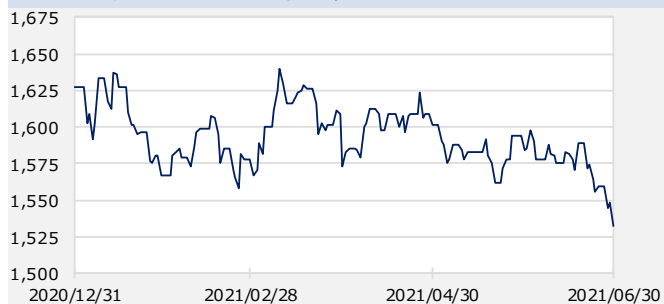
当月末：3,130.5 前月末：3,164.3 騰落率：-1.1%

円/シンガポールドル (円)



当月末：82.2 前月末：82.9 騰落率：-0.9%

FTSEブルサマレーシアKLCIインデックス



当月末：1,532.6 前月末：1,583.6 騰落率：-3.2%

円/マレーシアリングgit (円)



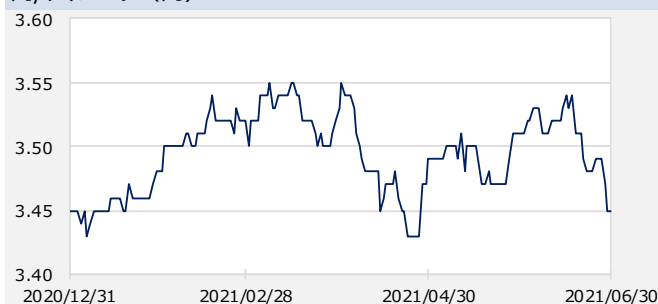
当月末：26.6 前月末：26.5 騰落率：0.5%

バンコクSETインデックス



当月末：1,587.8 前月末：1,593.6 騰落率：-0.4%

円/タイバーツ (円)



当月末：3.45 前月末：3.51 騰落率：-1.71%

※ DataStream等のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成。インデックス等は注記がある場合を除き、原則として現地通貨ベースで表示しています。

※ 為替レートは一般社団法人 投資信託協会が発表する仲値 (TTM) です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

アセアン成長国株ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2021年06月30日

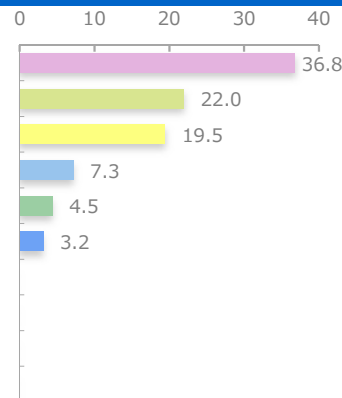
基準価額の変動要因（円）

	計	インカム	キャピタル
株式	-38	+24	-62
先物等	0	0	0
為替	-59	-	-
分配金	0	-	-
その他	-14	-	-
合計	-111	+24	-62

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

組入上位10カ国・地域（％）

	当月末	前月比
1 シンガポール	36.8	-1.0
2 タイ	22.0	+0.2
3 マレーシア	19.5	-0.8
4 インドネシア	7.3	-0.2
5 ベトナム	4.5	+1.5
6 フィリピン	3.2	+0.3



組入上位10通貨（％）

	当月末	前月比
1 シンガポールドル	36.8	-1.0
2 タイバーツ	22.0	+0.2
3 マレーシアリングギット	19.5	-0.8
4 インドネシアルピア	7.3	-0.2
5 ベトナムドン	4.5	+1.5
6 フィリピンペソ	3.2	+0.3

※ ベトナム株連動債券はアメリカドル建てです。

組入上位10業種（％）

	当月末	前月比
1 銀行	28.1	-1.1
2 不動産	8.9	+0.4
3 素材	7.8	-0.5
4 テクノロジ・ハードウェア・機器	7.7	-1.2
5 電気通信サービス	7.4	-0.1
6 資本財	6.4	-0.1
7 各種金融	4.9	-0.1
8 運輸	3.7	+1.2
9 エネルギー	3.1	-0.5
10 ソフトウェア・サービス	2.9	-0.4

※ 業種はGICS（世界産業分類基準）による分類です。

組入上位10銘柄（％）

（組入銘柄数 48）

順位	銘柄	国・地域	業種	比率
1	DBSグループ	シンガポール	銀行	6.5
2	ユナイテッド・オーバーシーズ銀行	シンガポール	銀行	5.2
3	バンク・セントラル・アジア	インドネシア	銀行	3.6
4	ウチ・テクノロジーズ	マレーシア	テクノロジ・ハードウェア・機器	3.4
5	オーバーシー・チャイニーズ銀行	シンガポール	銀行	3.3
6	タイ石油公社(NVDR)	タイ	エネルギー	3.1
7	パブリック銀行	マレーシア	銀行	3.0
8	イナリ・アマートン	マレーシア	テクノロジ・ハードウェア・機器	2.9
9	シンガポール取引所	シンガポール	各種金融	2.8
10	キャピタランド	シンガポール	不動産	2.7

アセアン成長国株ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2021年06月30日

ファンドマネージャーコメント

＜市場動向＞

6月のアセアン株式市場は、まちまちな動きとなりました。米国で中旬に開催されたFOMC（米連邦公開市場委員会）では、2023年の利上げ再開が示唆されるなど、FRB（米連邦準備制度理事会）による政策転換に対する不安が広がりました。パウエルFRB議長らの発言などから金融政策の変更を急がないとの見方が広がると、世界の株式市場は月末にかけて反発しました。アセアン市場は、新型コロナウイルスの感染状況に左右される展開となり、フィリピンやベトナムは堅調に上昇した半面、マレーシアやシンガポールは下落しました。

インドネシアは、ほぼ変わらずでした。コロナウイルスの感染拡大が続くなか、国内景気の影響を強く受ける大型優良株は軟調となったものの、中小型株は上昇し、指数は小幅高となりました。政府は首都ジャカルタを優先してワクチン接種を加速させる方針を打ち出しました。

フィリピンは、銀行、外食や小売などを中心に上昇しました。コロナウイルス感染者数のピークアウトを受けて、政府は外食産業などに対する営業規制を一部緩和したことなどが好感されました。

ベトナムは銀行や不動産などが牽引して上昇しました。29日発表の2021年4-6月期のGDP（国内総生産）成長率は前年比で6.6%となりました。サービス産業が伸び悩んだものの製造業が成長を牽引しました。

マレーシアは続落しました。コロナウイルス感染者が高止まり、当初2週間を予定していた6月1日からの全国一斉ロックダウン（都市封鎖）が2度にわたり延長されました。政府は月末に新たな景気刺激策を発表したものの現金給付など新味がないとの見方から材料視されませんでした。シンガポールも市中感染者の増加に伴い、26日から予定していた香港との隔離なし往来再開計画が延期され、経済正常化期待が後退したことなどから下落しました。

＜運用経過＞

国別では、ベトナム、シンガポール、マレーシアに対して相対的に強気な姿勢としました。ベトナムでは、世界的な景気回復とシェア拡大により業績拡大が期待できるサイゴンカーゴサービス（物流）を新規に買い入れました。また、タイのオンラインゲーム大手のアジアソフト（メディア）を買い入れました。新しいゲームソフトのラインアップが充実しているほか、特に高成長が期待できるベトナム市場にも参入しました。

＜市場見通し＞

新型コロナウイルスの影響について、ワクチン接種のスピードには国によって差異があり、また変異ウイルス拡

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

アセアン成長国株ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2021年06月30日

ファンドマネージャーコメント

大のリスクは軽視できないものの、全体感としては、今後は各国・地域でも接種が進展し、経済・社会活動の正常化を見込みます。企業業績は2020年の落ち込みから回復途上にあります。今後もそのトレンドが維持される見込みであり、株式市場は業績の伸びに沿って上昇する予想を維持します。

<今後の運用方針>

国別配分については、ベトナム、シンガポール、マレーシアに相対的に強気な姿勢を継続します。引き続き銘柄選択においては、競争力、財務健全性、優れたコーポレート・ガバナンス（企業統治）を備えた銘柄を厳選いたします。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

アセアン成長国株ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2021年06月30日

ファンドの特色

1. アセアンマザーファンドへの投資を通じて、主としてアセアン加盟国の取引所に上場している株式に投資し、信託財産の成長を目指して運用を行います。
 - 主として、アセアン加盟国のうち、シンガポール、マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナムの株式を中心に、成長が期待できる企業の発行する株式を選別し、分散投資を行います。
 - アセアン加盟国以外の取引所上場株式のうち、アセアン加盟国に事業基盤があり、売上または利益の多くを得ていると判断される企業の株式に投資する場合があります。
 - 実際の運用は、マザーファンドを通じて行います。アセアンマザーファンドの運用にあたっては、スミトモ ミツイ DS アセットマネジメント（ホンコン）リミテッドに運用の指図に関する権限の一部を委託します。
2. 銘柄選定にあたっては、各国・地域、各業種等において競争力があり、かつ財務健全性を備えた優良銘柄を中心に厳選し、投資します。
3. 外貨建資産については、原則として、対円で為替ヘッジを行いません。
 - 基準価額に重大な影響を与えると判断される政治・経済、金融情勢が生じた場合は、弾力的に対応します。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の**投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた**利益および損失は、すべて投資者に帰属**します。
- 投資信託は**預貯金と異なります**。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

■ 株式市場リスク

内外の政治、経済、社会情勢等の影響により株式相場が下落した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、個々の株式の価格はその発行企業の事業活動や財務状況、これらに対する外部的評価の変化等によって変動し、ファンドの基準価額が下落する要因となります。特に、企業が倒産や大幅な業績悪化に陥った場合、当該企業の株式の価値が大きく下落し、基準価額が大きく下落する要因となります。

■ 債券市場リスク

内外の政治、経済、社会情勢等の影響により債券相場が下落（金利が上昇）した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、ファンドが保有する個々の債券については、下記「信用リスク」を負うことにもなります。

■ 信用リスク

ファンドが投資している有価証券や金融商品に債務不履行が発生あるいは懸念される場合に、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

■ 為替変動リスク

外貨建資産への投資は、円建資産に投資する場合の通常のリスクのほかに、為替変動による影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落（円高）する場合、円ベースでの評価額は下落することがあります。為替の変動（円高）は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

■ カントリーリスク

海外に投資を行う場合には、投資する有価証券の発行者に起因するリスクのほか、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化や混乱などによって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

アセアン成長国株ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2021年06月30日

投資リスク

■ 市場流動性リスク

ファンドの資金流入に伴い、有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、必要な取引ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

その他の留意点

〔分配金に関する留意事項〕

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- 投資資産の市場流動性が低下することにより投資資産の取引等が困難となった場合は、ファンドの換金申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた換金申込みを取り消すことがあります。

アセアン成長国株ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2021年06月30日

お申込みメモ

購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額

換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

信託期間

無期限（2007年12月14日設定）

決算日

毎年6月、12月の13日（休業日の場合は翌営業日）

収益分配

決算日に、分配方針に基づき分配を行います。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。

分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

課税関係

- 課税上は株式投資信託として取り扱われます。
- 配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

お申込不可日

以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。

- 香港の取引所の休業日
- シンガポールの取引所の休業日

アセアン成長国株ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2021年06月30日

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料
購入価額に**3.30%（税抜き3.00%）**を上限として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 信託財産留保額
換金申込受付日の翌営業日の基準価額に**0.30%**を乗じた額です。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用（信託報酬）
ファンドの純資産総額に**年1.903%（税抜き1.73%）**の率を乗じた額です。
- その他の費用・手数料
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。
 - 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
 - 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
 - 資産を外国で保管する場合の費用 等
 ※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。
 ※監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

税金

分配時

所得税及び地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%

換金（解約）及び償還時

所得税及び地方税 譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

- ※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
- ※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ： https://www.smd-am.co.jp コールセンター： 0120-88-2976 [受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 三井住友信託銀行株式会社
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。
投資顧問会社	マザーファンドの運用指図に関する権限の一部の委託を受け、信託財産の運用を行います。 スミトモ ミツイ DS アセットマネジメント（ホンコン）リミテッド

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



アセアン成長国株ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／株式

作成基準日：2021年06月30日

販売会社

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融商品取引業協会	日本一般社団法人 投資顧問業協会	金融先物取引業協会	一般社団法人 投資信託協会	備考
a uカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○		○	○		
S M B C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○		
株式会社 S B I証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○	○		○		
立花証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第110号	○			○		
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第140号	○	○		○		
内藤証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第24号	○	○				
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第152号	○		○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○			○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○		
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第181号	○		○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○		
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第199号	○					

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に関し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。

■ 設定・運用

